

障害者差別解消法 改正障害者雇用促進法 (2016年4月施行) 対応

2018年
1月完成

心のバリアフリーをめざして

— 合理的配慮と職場のコミュニケーション —

監修：中野佐世子 (NHK手話ニュースキャスター／人権教育・啓発講師)

出演：鈴木ひとみ (人権啓発講師) 他

予定時間 約30分／字幕・副音声選択方式／本体価格 50,000円＋税

ここ数年、障がい者雇用への関心が高まっています。背景には、法定雇用率の引き上げや関連する法律の施行があり、ダイバーシティ(多様性)の推進の観点からも積極的に取り組む企業が増えていきます。障害者差別解消法、改正障害者雇用促進法には、「合理的配慮の提供義務」が明記されましたが、このことは、公的機関、民間企業を問わずあらゆる職場の事業者に求められているものです。そもそも障がいがある人が身近にいないので、「どのように接すればいいのか分からない」という声はよく聞きます。障がいのことをよく知らずに、変に構えてしまったり、遠慮をしすぎたりということがあるかもしれませんが、そのような関係はお互いに望まないでしょう。また、知らないことは、偏見にも繋がってしまうおそれがあります。

まずは障がいについて正しく知ること。必要な配慮について学び、“いい距離感”のコミュニケーションとはどのようなものか、視聴者と共に考えるきっかけとなる教材をめざしました。人権教育やコンプライアンス研修での活用をぜひご検討ください。

DVDの構成案

- 障害者差別解消法、改正障害者雇用促進法
- 合理的配慮の実例
 - ・ 視覚障がいのケース
 - ・ 聴覚障がいのケース
 - ・ 肢体不自由のケース
- 対談：鈴木ひとみ、中野佐世子